

指定管理施設モニタリングチェックシート

(令和4年度 上半期(4月～9月)
年間(4月～翌年3月) の管理運営状況)

施設名	平戸城懐柔櫓宿泊施設	指定管理者	平戸城JV 株式会社狼煙
指定期間	令和3年4月1日～令和7年3月31日	担当課	平戸市文化観光商工部観光課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A × 100) %	
業務の 遂行状況	開館日数(日)	365	365	100	
	延べ利用者数(人)	156	14	9	
	事業開催回数	必須事業(回)	0	0	
		自主事業(回)	0	0	#DIV/0!
収支状況	収入	指定管理料(円)	0	0	
		利用料収入(円)	57,920,400	4,664,825	
		自主事業収入(円)	0	0	
		その他の収入(円)	0	0	
	収入計(円)		57,920,400	4,664,825	8
	支出	人件費(円)	25,239,000	7,500,000	30
		維持管理経費(円)	27,892,783	5,759,947	21
		自主事業関係経費(円)	0	0	#DIV/0!
		その他の支出(円)	20,000,000	0	
	支出計(円)		73,131,783	13,259,947	18
収支(収入-支出)(円)		-15,211,383	-8,595,122	57	

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
利用人数が14名。海外旅行客の利用が目立った。	コロナウィルス感染症の影響でキャンセルが相次いだが、常時営業可能な体制を維持した。	恒常経費等により収支は赤字となっている。

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
令和3年4月にオープンしている。今年度は14名宿泊した。	プロモーション活動としてテレビや雑誌、SNSでの情報発信に努めた。	人件費、維持管理経費により赤字になっている。アフターコロナとインバウンド取り組みによる赤字解消について次年度以降期待したい。

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	人 人員配置計画、実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	回/年 研修マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	% 人員配置計画	適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
コロナウィルス感染症の影響によりインバウンド・国内とも厳しい状況であったが、、日本政府観光局、観光庁、九州観光推進機構、長崎県と連携をとり国内外への情報発信、マスメディア(テレビ・雑誌)、インターネット取材への対応を実施によるホームページへの誘導、フェイスブック、インスタグラムからの情報発信を実施し、平戸城キャッスルステイのブランド向上を図った。
所管課による所見(指摘事項など)
開業2年目となり、引き続き国内外の富裕層を対象とした宿泊施設としての認知向上を目標としてPR等を実施している。テレビ・雑誌・SNSでの情報発信を行い、宿泊客の誘客に務めた。今後もアフターコロナ・インバウンド取り組みについて積極的に実施していただきたい。